

和歌山県観光情報

# 紀州浪漫

2021 WINTER 冬号 Vol.79

五感で愉しむ  
わかやま冬旅

# 紀州二昧

ジオサイトや祭りなど紀州の山々をおきをご紹介。

## 【紀州の祭り】



占いの粥を食べて無病息災を願う  
1月14日(金)、15日(土)  
うづえのまつり  
**卯杖祭**〈和歌山市〉

厄よけを祈り、農作物の豊凶を占う、伊太祁首(いたきそ)神社の祭典。14日夜に行われる粥占(かゆうら)神事では小豆粥が炊かれ、中に沈めた竹筒に入った粥の量で稲などの農作物の豊凶を占う。翌日の本殿祭で、魔よけの卯杖を用いた邪気祓(ばらい)の儀式を執行。儀式が終わると、粥占神事の小豆粥が参拝者に振る舞われ、食べるとその1年の無病息災につながるといわれている。

◎伊太祁首神社 ☎073-478-0006

## 【南紀熊野ジオパーク】



時代が大きく異なる2つの地層を  
修験道の開祖ゆかりの神社で眺め入る  
すくまだに  
**救馬溪**〈上富田町〉

大きな岩山と寺院が一体となり、歴史も文化も感じさせるジオサイト。開運厄よけの霊場として知られる救馬溪観音は、約1300年前に役行者(えんのぎょうじゃ)が開山、応永33年(1426年)に小栗判官が再建した。山内には修験場として開かれた瀧王神社があり、古い地層(牟婁付加体)の上に新しい地層(田辺層群)が覆いかぶさる不整合の地質現象を観察できる。

◎南紀熊野ジオパークセンター ☎0735-67-7100  
◎南紀熊野ジオパークガイドの会事務局 ☎0735-67-7730

## 【プレミア和歌山】



柿を知り尽くした農家が作る  
栽培から手掛けた極上のあんぽ柿

令和元年度プレミア和歌山  
審査委員奨励賞

**長寿柿**〈紀の川市〉

県特産の種無し柿を厳選し、添加物や保存料は一切使わずに独自の製法で加工。乾燥させることで柿本来のうまさや凝縮され、しっとりとした食感と上品な甘さが楽しめる。コーヒーやワインのお供にもおすすめ。

◎パーシモン ☎0736-75-9567



「プレミア和歌山」は、安心・安全を基本に、「和歌山らしさ」「和歌山ならではの」視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。



## 【ほんまもん体験】



年間2,000回も行われる名物説法  
安珍と清姫の悲恋を絵とき僧が解説

**道成寺絵とき説法**〈日高川町〉

室町時代後期に描かれ、重要文化財に指定される絵巻「道成寺縁起」の写本を使い、安珍と清姫の悲恋物語を絵とき僧がわかりやすく、時にユーモアを交えながら話す。約20分。毎日3~10回行われていて、事前予約は不要(団体除く)。当日9:00~16:00の間に、拝観受付窓口で絵とき説法の希望を申し出ること。宝仏殿と縁起堂の拝観料が必要(大人600円、小学生以下300円)。

◎道成寺 ☎0738-22-0543

- 2 紀州二昧
- 【特集】
- 3 五感で愉しむ わかやま冬旅
- 4 悠久の湯の旅「白浜温泉」 1300年の歴史を誇る温泉郷 万葉の頃に思いを馳せて (白浜町)
- 6 悠久の湯の旅「熊野本宮温泉郷」 開放感抜群の川に湧く温泉 熊野の名湯で非日常を体験 (田辺市)
- 8 熊野サイクリング サイクルトレインに乗って 熊野灘沿岸を巡る自転車旅 (串本町・太地町・那智勝浦町)
- 10 熊野サイクリング 海を見渡す絶景がご褒美 聖地の山へヒルクライム (那智勝浦町)
- 12 「わかやま歴史物語」ぶらり旅 豪族・紀氏が眠るとされる 国内最大規模の古墳群 (和歌山県)
- 14 トピックス
- 15 和歌山県イラストマップ
- 16 フォトジェニックなわかやま めでたいでんしゃ (和歌山県)

目次 contents

冬 2021 WINTER 号 vol.79

表紙の写真  
白良湯 (白浜町)  
白良温泉の公衆浴場。2階にある浴場の窓からは青い海と真っ白な砂浜が広がる白良湯を見渡すことができる。

※本誌に掲載の情報は令和3年10月12日現在のものです。施設・店舗等の営業時間、定休日、料金等が変更される場合があります。また、祭り・イベント等は中止・延期場合があります。利用の際はあらかじめ施設・店舗や主催者等に直接お問い合わせください。

# 五感で愉しむ わかやま冬旅

関西屈指の大自然が広がる和歌山県は、大地の恵みである温泉が各地で湧き出る「温泉天国」。万葉の時代から愛され続ける、大海原に面した白浜温泉や、頭上いっぱい星々を仰ぎ見ながら、河原の湯船に身を委ねる川湯温泉など、個性豊かな温泉がそろろう。地球の大きいなる恵みに感謝しながら、足を伸ばしてじっくりとお湯に浸かり、日々の疲れやストレスを洗い流そう。

また、年間を通して温暖で、海・山・川の多彩な絶景を誇る和歌山は、全国から自転車乗りが集まる「サイク

リング王国」でもある。海風を背に自転車走らせて、風光明媚な海岸線を巡り、また、神々が宿るとされる神秘的の山に登り、大パノラマの絶景を望む。自分のペースで自然との一体感を体感できるのは、サイクリング旅の醍醐味である。もちろん、その地ならではの絶品グルメもお忘れなく。この冬は、五感をフルに使って和歌山を愉しむ、贅沢な旅に出掛けよう。



# 1300年の歴史を誇る温泉郷 万葉の頃に思いを馳せて 【白浜町】

日本三古泉の一つに数えられる白浜温泉。「日本書紀」や「万葉集」に「牟婁温湯」「紀温湯」という名前で登場する、1300年以上の歴史を誇る名湯だ。その魅力は、抜群の泉質とその湯の多彩さ。一つの温泉地でありながらいくつもの異なった源泉を持つため、さまざまな泉質の湯巡りを堪能することができる。斉明天皇や天智天皇らをはじめ

め多くの皇族や貴族がはるばる都から湯治に訪れたと伝えられる癒やし湯。ゆったりと身を委ね、心と体を解きほぐしてリフレッシュしたい。  
気軽に楽しみたいなら、各所に設けられた無料の足湯もおすすめ。円月島を望む「御船足湯」をはじめとした足湯巡りを満喫しながら、ほかほかの足元で白浜グルメや名所を散策してみよう。



## 白浜温泉 白良湯(しららゆ)

木造2階建て、番台のあるレトロな共同浴場。窓から紺碧の海と真っ白な砂浜の白良浜を見渡すことができる。源泉は、生絹湯(すずしゆ)。潮の香りが感じられるまろやかな湯だ。

〒西牟婁郡白浜町3313-1 ☎0739-43-2614  
☒7:00~22:00 ※最終受付は各閉場の30分前  
休木曜 休大人420円、中人(6~11歳)140円、小人(3~5歳)80円



## 牟婁(むろ)の湯

源泉を、すぐそばに湧くやや濁りのある硫湯(まぶゆ)、無色透明でサラサラとした行幸源泉から引いており、2種類の歴史ある温泉を堪能することができる珍しい共同浴場。

〒西牟婁郡白浜町1665 ☎0739-43-0686  
☒7:00~22:00 ※最終受付は各閉場の30分前  
休火曜 休大人420円、中人(6~11歳)140円、小人(3~5歳)80円



大正の頃の源泉(白浜町立図書館所蔵 玉田伝一郎寄贈)

## 行幸源泉(みゆきげんせん)

白浜温泉の中でも最古といわれる源泉。辺りには硫黄の香りとともにもうもうと湯煙が立ち上り、温泉郷らしい風情が感じられる。お湯は崎の湯をはじめとした外湯へ注がれている。



# 五感で愉しむわかやま冬旅 悠久の湯の旅「白浜温泉」

## 白浜温泉

雄大な太平洋に面し、抜群の泉質の温泉が町の至る所に湧き出ている。飛鳥時代や奈良時代、多くの宮人たちにとって憧れの温泉郷だった。崎の湯や牟婁の湯がある海岸沿いの湯崎地区は、かつて「湯崎七湯」という7つの外湯がそろう、白浜温泉の中でも最も歴史が古いといわれている。

©南紀白浜観光協会 ☎0739-43-3201



昭和初頭の湯崎地区(白浜町立図書館所蔵 玉田伝一郎寄贈)



白濱過日  
shirahama graffiti



## 崎の湯

「湯崎七湯」と呼ばれ親しまれた温泉の中で、唯一湯壺を残す歴史ある岩風呂。岩に打ちつける波、ほんのりとした硫黄の香りと潮の香りを感じながらゆったりと絶景を味わおう。

〒西牟婁郡白浜町1668 ☎0739-42-3016  
☎8:00~17:00 閑不定休  
☎入浴料500円(3歳以上)

大正の頃の「崎の湯」  
(白浜町立図書館所蔵 玉田伝一郎寄贈)



## いけす円座(わろうだ)

新鮮な魚介を使った料理がそろう、ホテル併設の和食店。幻の魚と呼ばれるクエが堪能できる丸絵御膳がおすすめ。大きないけすを囲むカウンター席、または小上がりの座敷でゆったりといただく。

〒西牟婁郡白浜町白浜1821 SHIRAHAMA KEY TERRACE HOTEL SEAMORE  
☎0739-33-9090 ☎11:30~14:30(OS14:00)、17:30~21:30(OS 20:30) 閑無休  
☎丸絵御膳3,300円~



## 九十九別邸 豆の湯

銀座通りの路地裏にある、レトロなカフェ。店内を流れるジャズに耳を傾けながら、こだわりのコーヒーをいただく。昔ながらの甘さ控えめなプリンが、コーヒーとの相性が抜群。

〒西牟婁郡白浜町1384-15新地長屋5号  
☎0739-33-7070  
☎11:00~16:00(OS15:00)、18:00~23:59  
閑水・木曜 ☎豆の湯プリン500円



## ピッツァ・チーズ料理の店 美砂家

濃厚チーズに紀州梅の甘酸っぱさが活きる、クリスピーな絶品ピッツァはいかが。白浜町市鹿野の茶匠が手掛けた紀州白茶もおすすめ。

〒西牟婁郡白浜町1405-1 ☎0739-43-7399  
☎11:30~13:30(OS13:00)、17:00~20:30(OS20:00)  
閑月曜 ※12/28~1/4は休み  
☎紀州梅のピッツァ1,430円



足湯めぐり

## 御船足湯

中央に海蝕洞を持つ白浜のシンボル・円月島を眺めながら足湯が楽しめるとして人気のスポット。夕景の美しさは格別。島のシルエットが影となって浮かび上がる幻想的な風景に息をのむ。

〒西牟婁郡白浜町743-5  
☎8:00~22:00  
☎無料



## インフィニティ足湯

壮大な太平洋の絶景に浸かっているような気分が味わえる足湯。潮風とやさしい陽の光を感じながら、ほっと一息。タオルを無料貸し出ししてくれる気軽さもうれしい。

〒西牟婁郡白浜町1821 SHIRAHAMA KEY TERRACE HOTEL SEAMORE ☎0739-43-1000 ☎7:00~23:00  
閑無休 ☎無料

五感で愉しむわかやま冬旅  
悠久の湯の旅「熊野本宮温泉郷」



### 川湯温泉

川原を掘ればたちまち露天風呂ができる全国的にも珍しい温泉。70度以上の源泉が絶えず湧き出している。泉質は、湯冷めしにくいナトリウム・炭酸水素塩・塩化物温泉。

熊野本宮観光協会 ☎0735-42-0735

※川湯公衆浴場の露天風呂は、12月末まで工事中のため入浴不可。詳しくは問い合わせを。



### 仙人風呂

期間限定(12~2月)の広大な混浴露天風呂。和歌山の冬の風物詩で、大自然と一体となるような野趣あふれる温泉。

☎6:00~22:00

※天候や川・水温の状態により、入浴不可となる場合あり

### 川湯公衆浴場

大塔川のほとり、温泉街の中心にある、地元住民にも愛されている素朴な共同浴場。川から源泉を引いており、いつでも新鮮なお湯を堪能することができる。

熊野本宮町川湯1423

☎0735-42-0735(熊野本宮観光協会)

☎6:30~20:00(最終受付19:30) 困火曜

料大人(中学生以上)250円、小人130円

乳幼児・未就学児80円



神々しい山々に包まれた熊野の冬の旅を楽しむなら、名湯・本宮温泉郷を訪ねたい。その一つ、熊野川の支流である大塔川沿いに位置する川湯温泉では、川底から湧き出る源泉に清らかな川の水を引き入れた露天風呂や、自分で自由に川原を掘って作った湯船で、非日常感と開放感をたっぷり味わうことができる。さらに流れる水量が減る冬季には、川をダイナミックにせき止めて作る巨大な露天風呂「仙人風呂」が出現。川のせせらぎと木々の揺れる音に耳を傾けながら、頭上に広がる

開放感抜群の川に湧く温泉  
熊野の名湯で非日常を体験  
【田辺市】

満天の星空を仰ぐ。大自然に溶け込むようなひとときが、日々の疲れを癒やしてくれる。  
ドラマチックな温泉体験はもちろん、風情ある旅館が建ち並ぶ温泉街の散策もぜひ楽しんで。熊野牛やジビエなど、地元ならではのグルメも堪能できる。



**浄妙堂**  
温泉街側、大塔川に架かる開拓橋の向かいにあるお堂。神経痛や内臓病などの平癒を祈願する、川湯温泉の守り神・十二薬師如来が祀られている。



**大斎原(おおゆのはら)**  
神が舞い降りた地とされる、熊野本宮大社旧社地。緑に覆われ、神秘的な雰囲気醸し出しており、近年はパワースポットとして多くの人々が訪れている。



**熊野本宮大社**  
熊野三山の一つで熊野参詣道・中辺路を歩いてきて最初にたどり着く聖地。檜皮葺で荘厳な雰囲気漂う神社だ。  
〒田辺市本宮町本宮1110 ☎0735-42-0009  
☑8:00~17:00



**くまのこ食堂**  
“熊野の恵み”をコンセプトに多彩な料理を提供する古民家カフェ。限定15食の「本宮産鹿肉のロースト丼」は、地元の猟師から仕入れた新鮮で臭みのない鹿肉を使用したぜいたくな逸品。  
〒田辺市本宮町本宮452-1 ☎0735-30-0878  
☑11:00~15:00, 17:00~21:00 毎月火曜  
本宮産鹿肉のロースト丼(スープ、サラダ付き)1,540円



**ペンションあしたの森**  
熱々の鉄板で届けられる「熊野牛ステーキセット」。手間暇かけて飼育された熊野牛は、ジューシーでやわらか。「地元特選和牛ハンバーグステーキセット」(2,500円)も人気。  
〒田辺市本宮町川湯1440-2 ☎0735-42-1525  
☑11:30~17:30 休不定休※要予約  
熊野牛ステーキセット5,000円  
(コーンスープ、サラダ、ライス、コーヒー、デザート付き)



**湯の峰温泉・つぼ湯**  
開湯1800年。日本最古の湯として愛される「湯の峰温泉」。熊野詣の湯垢離場(ゆごりば)として世界遺産に登録されているつぼ湯は、日によって色が変わる“七色の湯”といわれる。  
〒田辺市本宮町湯峯 ☎0735-42-0074  
☑6:00~21:30  
※30分交替制  
入増水時・清掃点検時  
料大人400円  
小人(12歳未満)200円  
※料金は2022年春の公衆浴場建替工事終了時に変更される予定。



**choux(シュー)**  
シュー生地の上に口溶けの良いクリームがたっぷり。保存料を使わず、すっきりとした自然の甘みを楽しめる。和歌山の食材を使ったスイーツも充実。電話注文をしてからの来店がおすすめ。  
〒田辺市本宮町本宮1571-15 ☎0735-30-0801  
☑11:00~17:00 毎月火曜  
シュークリーム350円



**しもじ本宮店**  
昭和初期に“きぬばあちゃん”が完成させたうすかわまんじゅう。もちっとした皮に甘さ控えめでしっとりした餡が包まれ、やみつきになるおいしさ。定食や丼など食事メニューも多数。  
〒田辺市本宮町本宮285 ☎0735-42-0312  
☑9:00~14:00 休水曜、他不定休  
うすかわまんじゅう+コーヒーセット605円



**渡瀬温泉・大露天風呂**  
最大入浴人数約400人という源泉かけ流しの大露天風呂。泉質は、“美人の湯”と名高い重曹泉。漂う湯けむりの中、豊かな自然が織りなす美しい景色とともにゆったりと楽しもう。  
〒田辺市本宮町渡瀬45-1 ☎0735-42-1185  
☑6:00~22:00(最終受付21:30)  
料大人(中学生以上)900円 小人450円

# 五感で愉しむわかやま冬旅 熊野サイクリング



絶景  
てんこ盛り!



### くじら浜公園

大迫力の捕鯨船や、くじらのしっぽのモニュメント、くじらの博物館がある広大な公園。太地町の捕鯨の歴史や文化に触れることができる。



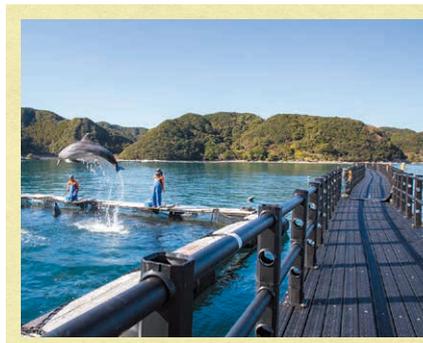
### ぶつぶつ川

玉の浦海水浴場の近くにある長さ13.5mの日本一短い川。川底からぶつぶつと水が湧き出ることからその名がついたといわれる。透明度の高い水に心癒やされる。



### 橋杭岩

串本から紀伊大島に向かって、橋脚のように直線上に並び、大小さまざまな奇岩。朝日や夕日の幻想的な景色が人気で、撮影に訪れる人も多い。



### オススメスポット

#### 海上遊歩道

森浦湾に浮かぶ海上遊歩道。ハナゴンドウクジラが放し飼いにされており、間近に観察することができる。子どもから大人まで人気のスポット。

〒東牟婁郡太地町大字森浦  
☎0735-29-7690(道の駅たいじ)  
☒9:00~16:30  
☎無休 ☎無料



### 九龍(くろ)島・鯛島

古座川の河口沖に浮かぶ2つの無人島。海賊伝説を残す九龍島は、かつて源平合戦で活躍した熊野水軍の拠点だったといわれる。隣にあるのが、その名の通り鯛のような形をした鯛島。



# サイクルトレインに乗って 熊野灘沿岸を巡る自転車旅 〔串本町・太地町・那智勝浦町〕

黒潮の影響を受け、四季を通して温暖な気候の紀南地方。特に紀伊半島南東部の熊野灘沿岸は冬でも比較的風が穏やかで、海岸に沿ってサイクリングができる

と人気だ。そんなエリアで今、サイクリストに注目されているのが、JRきのくに線の「サイクルトレイン」。紀伊田辺駅から新宮駅の各駅間で運行される電車で、自転車乗車を輸送バッグに入れることなく、そのまま車内に持ち込める。往路や復路に利用して気軽に片道サイクリングを楽しもう。

神秘的な橋杭岩や荒船海岸、捕鯨文化を伝えるくじらの町など、多彩な名所を巡りながらの自転車旅。潮の香りや波の音、海風を身に受けながら体を動かす心地良さを満喫できる。新鮮な海の幸や地元産フルーツのスイーツなど、ご当地グルメも味わいたい。



## きのくに線「サイクルトレイン」

月～金曜9:00～、土・日曜、祝日は終日実施  
JRきのくに線 普通列車 紀伊田辺駅～新宮駅の各駅間サイクルトレインを利用する際は、しっかりとマナーや交通ルールを守ろう。乗車にはICOCAが便利。期間や時間など詳しくは、ウェブサイトをチェック！2022年12月31日まで。

JR西日本公式サイト●<https://www.westjr.co.jp/>  
和歌山県サイクリング総合サイト●<https://wave.pref.wakayama.lg.jp/cycling/>

「サイクルトレイン」は、予約や通勤料金は不要、自転車の固定具を持参していただくだけでOK。自転車でしっかり体を動かしつつ、電車でゆったり景色を眺めながら移動できるので、サイクリング初心者や気軽にチャレンジしたい方にオススメです。

JR串本駅 運輸管理係  
山名 拳太郎さん

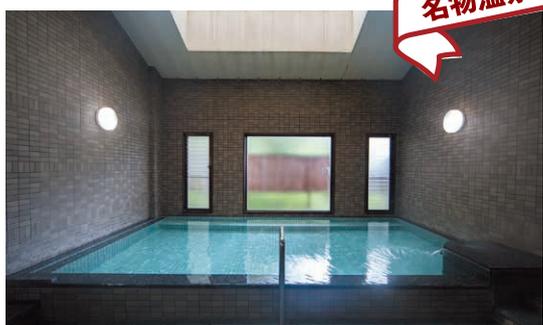


## 熊野灘サイクリングコース 距離／約38km

- ① JR紀伊勝浦駅 WC
- ← (サイクルトレイン 乗車)
- ② JR串本駅 (南紀串本観光協会)
- ← 橋杭岩(道の駅くじらもと橋杭岩)
- ③ 九龍島・鯛島
- ④ ぶつぶつ川
- ⑤ 道の駅たいじ CS WC
- ⑥ 海上遊歩道 WC
- ⑦ くじら浜公園 WC
- ⑧ JR紀伊勝浦駅 WC

★地図は11ページに掲載

CS(サイクルステーション)=和歌山県が整備している自転車の休憩スポット。空気入れ・修理工具・バイクラック等を設置している。  
WC=トイレ



名物温泉

## きよもん湯

約1500年の歴史を持ち、熊野詣の湯垢離場として栄えたといわれる湯川温泉の入浴施設。アルカリ性単純温泉で源泉100%のかけ流し。神経痛や疲労回復の効能があり、今も昔も旅人の疲れを癒やしてくれる。

〒東牟婁郡那智勝浦町湯川1062 ☎0735-52-0880  
☑12:00～23:30 休無休 大人500円、小人(1歳～小学生)300円



## 萬口(まんこう)

串本に来たら味わいたいのがこの郷土料理。ケンケン漁で水揚げされた鰹を、秘伝の特製ごまだれを絡めてご飯と薬味とともに。さらに熱いほうじ茶をかけてお茶漬けに、と味を変えて楽しめる。

〒東牟婁郡串本町串本42-17 ☎0735-62-0344  
☑11:30～21:30 休水曜 かつお茶漬け1,550円



## セ・ラ・セゾン！ 串本養春店

「農家さんの顔が見えるお菓子作りを」と、地元フルーツを使ったスイーツが自慢。町の特産品であるぼんかんの焼き菓子は串本土産に最適。旧養春小学校内に店を構えている。

〒東牟婁郡串本町姫27 ☎0735-67-7120  
☑9:00～18:00 休月・火曜※祝日は営業  
☎黒潮ぼんかんのダックワーズ238円



## 道の駅たいじ

刺身から焼き肉までバラエティーに富んだ鯨料理をリーズナブルに提供。サクサクの鯨カツを挟んだバーガーでスタミナを付けて、午後の走りを軽やかに。持ち運びやすい鯨竜田揚げカップも好評。

〒東牟婁郡太地町大字森浦143-1 ☎0735-29-7690  
☑11:00～13:30(OS)※土日祝は14:30(OS)  
休無休 鯨カツバーガー500円



## ヴァレ・ノワール

国道42号線沿いにあるログハウスが目印。ピラフやカレーなどの軽食がそろう。パスタはアマトリチャーナやホワイトクリームなどのソースにこだわりあり。窓から見える壮大な太平洋を眺めながら堪能しよう。

〒東牟婁郡串本町津荷133 ☎0735-72-3345  
☑10:00～19:00(OS) 休水曜、第1・3木曜  
☎アマトリチャーナセット950円  
エビとアスパラガスのクリームソース980円

# 海を見渡す絶景がご褒美 聖地の山へヒルクライム

## 【那智勝浦町】

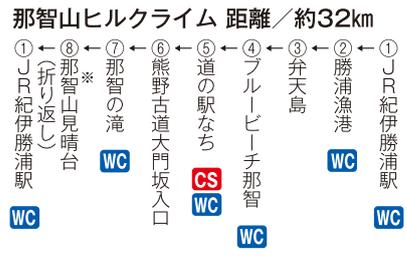
100以上の源泉を持つといわれる那智勝浦町は、白浜町と並ぶ和歌山県内随一の温泉の町。大正時代、紀州徳川家15代当主・徳川頼倫が「帰るのを忘れるほど」と賞賛した洞窟風呂「忘帰洞」など、魅力あふれる温泉をじっくり堪能したい。

翌日は海と山の絶景を巡る本格的な自転車旅へ。生まぐろの水揚げ日本一の勝浦漁港や美しい砂

浜が広がるブルービーチ那智など、海辺の風情を楽しみながら、聖地・那智山に向かってヒルクライムをスタート。つづら折りの坂を上ると出迎えてくれるのは、大迫力の世界遺産「那智の滝」。さらにその先の坂道を上れば、紺碧の海を一望できる見晴台にたどり着く。険しい山道を登り切った達成感を味わえば、身も心もきつとりフレッシュされるはずだ。

### 那智山見晴台

那智の滝付近から県道46号線(旧那智山スカイライン)を上ってたどり着く。眼下には熊野灘や那智勝浦町の街並みが広がる。

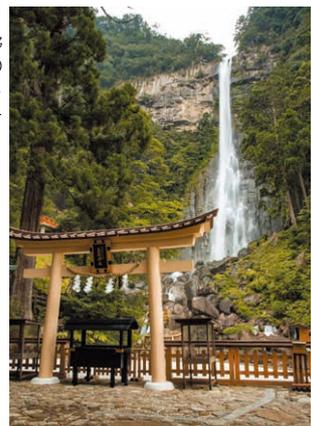


熊野古道大門坂入口前

CS(サイクルステーション)＝和歌山県が整備している自転車の休憩スポット。空気入れ・修理工具・バイクラック等を設置している。  
WC＝トイレ

※途中、道が細くなるので走行は十分気をつけよう。

**那智の滝**  
熊野三山の一つである熊野那智大社の別宮・飛瀧神社の御神体として祀られる大滝。日本三大名瀑の一つに数えられている。



**勝浦漁港**  
温泉街の中心地にある、日本有数の「マグロ基地」。土曜を除く毎日早朝、生まぐるがすらすりと並ぶ「セリ市」の光景は圧巻。2階にあるマグロの資料館は展望スペースにもなっている。

那智半島那智勝浦町築地7-8-12 ☎0735-52-0951  
☎7:00～17:00 火・土曜 入場無料  
<http://wkgvoren.com/schedule/index.html>



**ブルービーチ那智**  
約800mに渡り、海岸線沿いに緑の芝生が続く那智海浜公園。どこまでも続きそうな空と海の景色が広がり、開放感に包まれる美しいリゾートビーチだ。



**お食事処二代目**  
「ご当地の味も楽しみたいし、食欲も満たしたい！」という欲張りな人には、「二代目定食」がおすすめ。熊野地方の郷土料理のめはり寿司、生鮭の刺身と丼、串カツまで付いたボリューム満点な内容だ。

那智半島那智勝浦町築地2-2-6 ☎0735-52-1670  
☎11:00～20:00(OS19:30)  
休不定休 二代目定食1,500円



**bodai(ボダイ)**  
JR紀伊勝浦駅前にある創作和食店。人気メニューの一つは、毎朝仕入れる生鮭の中トロを使ったカツだ。高温瞬間揚げでレア状態のところがうま味が凝縮。おろしポン酢とよく合う。

那智半島那智勝浦町築地5-1-3 ☎0735-52-0039 ☎11:00～14:00(OS13:30)、17:00～22:30(OS22:00)  
休火曜 鮭中トロカツ定食1,500円



**忘帰洞(ぼうきどう)**  
天然洞窟から湧き出た温泉は「帰るのを忘れさせる」ほどの極上の湯。刻々と変わる海の色を眺めながら波の音を全身で感じ、心身ともにリフレッシュ。ホテル浦島内にあり、日帰り入浴も可能。

那智半島那智勝浦町勝浦1165-2 ☎0735-52-1011  
☎13:00～19:00※入浴受付は9:00～18:00  
休ホテル休館日に準ずる  
日帰り入浴 大人1,300円、小人(3歳～小学生)650円



**Cafe codou(カフェコドウ)**  
大門坂近くのカフェでほっと一息。チーズケーキや抹茶を使ったスイーツはビターな仕上がりで、大人テイスト。セットでドリンクも付く。ホットミカンティーは冬場にいただきたい一品。

那智半島那智勝浦町市野々3009-5 ☎080-1411-3583 ☎11:30～17:00(OS16:30)  
休月・火曜 国バスケーズケーキセット700円、抹茶カトーショコラセット700円



**hers table(ハーステーブル)**  
ショーケースには見た目も上品なスイーツやマフィンが並び、シフォンサンドは、プレーンやカスタードなどの定番から、旬の果実を使った季節ものまで多彩なラインアップ。テイクアウトのドリンクもあり。

那智半島那智勝浦町朝日1-86-2 ☎0735-29-7613  
☎11:30～19:00※売り切れ次第終了  
休月～水・金曜 国シフォンサンド300円～



**はまゆ**  
湧き出た温水をそのまま引き込む源泉かけ流し。泉温は45.6度と高めなので、冬のライドで冷えた体もホカホカに温まりそう。昔ながらの公衆浴場で地元の人と一緒するのも旅の醍醐味。

那智半島那智勝浦町大字勝浦970 ☎0735-52-1201 ☎15:00～21:00 休火・日曜  
大人400円、小学生150円、0歳～小学生未満50円

**和歌山ならではのアウトドア観光ポータルサイト「わかやま遊び」**

アウトドアアクティビティを中心に、フルーツ狩り、温泉など和歌山を楽しむ情報満載のWEBサイト。サイト内では、海、川、山、空などテーマ別に体験メニューを検索や予約ができる。

<https://bit.ly/3zCmSuS>



## 前山A58号墳

6世紀前半に築かれた小型の前方後円墳。須恵器や埴輪などが配置され、かつての様子が再現されている。



大人の知的好奇心を満たす100のストーリー

わかやま歴史物語 [検索](#)

### ◆モデルコース(移動時間)

- JR和歌山駅**  
↓ (車で10分)
- 日前神宮・國懸神宮**  
↓ (車で15分)
- 紀伊風土記の丘(岩橋千塚古墳群)**  
↓ (車で10分)
- 花山温泉 薬師の湯**  
↓ (車で15分)
- JR和歌山駅**



## 紀伊風土記の丘

岩橋千塚古墳群の保全と活用を目的とした博物館施設で、2021年に開館50周年を迎えた。資料館では埴輪や副葬品など貴重な出土品を展示。また、広大な園内には古墳を巡る散策道が整備され、気軽にハイキングが楽しめる。

和歌山県和歌山市岩橋1411 ☎073-471-6123  
 ☒9:00～16:30(入館は16:00まで)  
 休月曜 ※12/29～1/3は休館  
 園入園無料/資料館入館料一般190円、大学生90円、高校生以下65歳以上は無料

紀の川を見下ろす岩橋丘陵に広がる「岩橋千塚古墳群」は、約900基もの古墳が所在する国内最大規模の群集墳。4～7世紀にかけて紀の川下流南岸地域で勢力を誇った、古墳時代の豪族・紀氏の墓と伝えられる。同地域を支配していた紀氏らは、水路網をめぐらし田畑を広げ、大陸とも盛んに関わりを持ち、日本の歴史上大きな役割を果たしたという。紀氏は紀国造(地方を

**豪族・紀氏が眠るとされる国内最大規模の古墳群**  
**【和歌山市】**

治める官職)として祭祀を執り行ったとされ、日前神宮・國懸神宮の宮司として今なおその家系は続いている。

古墳群を保全する博物館施設「紀伊風土記の丘」では、実際に古墳の石室内部に入つて見学ができ、遺構が放つ独特の空気を体感できる。古代の人々の暮らしや信仰に思いを馳せながら、じっくりと史跡を探索してみよう。



**両面人物埴輪**／二つの顔を持つ埴輪。鳥形埴輪同様、全国に類を見ない珍しいもの。髪型から男性とされるが、何を表しているかは謎に包まれている。

**鳥形埴輪**／全国で唯一、翼を広げて飛ぶ姿を表した埴輪。クチバシが尖る頭部の形状や滑空する姿から、鷹の埴輪だと推測されている。



### 大日山35号墳

墳長約86m、埴輪を含めた全長は約105m。和歌山県最大級の前方後円墳で、6世紀前半の紀氏の首長墓とされている。多くの埴輪が出土しており、鳥形や両面人物の埴輪もここから発見された。



### 大日山からの眺望

標高約150mの丘陵から、和歌山城や和歌山市街地、紀の川、そして淡路島を一望することができる。



## 冬季企画展「紀北の古墳群～その実像に迫る～」

開催期間／1月15日(土)～2月27日(日)

古墳の埋葬施設や副葬品、埴輪などから、紀伊北部の古墳時代の実像に迫る企画展が開催される。



### 将軍塚

墳長42.5mの前方後円墳。後円部の横穴式石室が公開されている。6世紀ごろに作られた首長墓の一つと考えられている。



### 竪穴住居

古墳時代後期の竪穴住居跡をもとに、各地の資料や復元住居を参考にしながら復元されたもの。中には調理用のかまどや貯蔵穴があり、自由に見学できる。



### ひのくま くにかかす 日前神宮・國懸神宮

国内で最も歴史の深い神社の一つ。同じ境内に2つの大社が成し、総称して日前宮(にちぜんぐう)と呼ばれる。同社と伊太祁尊神社、龍山神社を初詣で巡る和歌山三社参りは華やかにぎわいを見せる。

和歌山市秋月365 ☎073-471-3730 8:00～17:00



### 花山温泉 薬師の湯

ミネラルや鉄分、高濃度の炭酸など多くの成分を含んだ天然温泉。源泉風呂では、湯元から直接注ぎ込む源泉かけ流し100%の濃厚な茶褐色の湯を楽しむ。昼食付きプランや個室休憩などもあり。

和歌山市鳴神574 ☎073-471-3277 8:00～22:00(最終受付21:00) 休木曜 日帰り入浴 大人1,100円、小学生以下550円 ※17:00以降割引料金あり



### 喫茶ピュア

名物のピュアロップカレーはドライカレーを玉子でくみ、カレーをたっぷりかけたオリジナルメニュー。産地ごとに焙煎するコーヒーも人気。紀伊風土記の丘駐車場に隣接し、散策後の休憩にぴったり。

和歌山市岩橋1349-5 ☎073-472-2685 7:00～16:00 休月曜 喫茶ピュアロップカレー940円



### 井出商店

1953年に屋台から創業。テレビ番組をきっかけに、和歌山ラーメンの名を全国区に広げたといわれる名店。スープは豚骨しょうゆ味で、早速しやゆで玉子と一緒に召し上がれ。テイクアウトも行っている。

和歌山市田中町4-84 ☎073-424-1689 11:30～22:00 休木曜 割烹中華そば850円、早ずし150円



### Plus CAFE (プラスカフェ)

イギリスの家庭で作られる伝統的なパンケーキを、くつろぎの空間で。クレープより厚めのもちっとした生地に、3種類から選べる特製ソースとアイスが添えられている。提供は14:00以降。

和歌山市栗栖636 ☎073-488-6413 11:30～17:30(OS17:00)、18:00～22:00(OS21:00) 休無休 ※月火曜はピザとディナーが休み 喫茶イングリッシュパンケーキ800円

## 今年のテーマは「スイスなフェスティバル」 光の祭典 フェスタ・ルーチェ

和歌山マリーナシティ ポルトヨーロッパを舞台に、イルミネーションイベント「フェスタ・ルーチェ」が2022年2月14日(月)まで開催中。カラフルで幻想的なクリスマスの世界を体感できます。入場料は当日券が大人1,500円、中学生以下無料、高校生以上の学生は大人料金の半額に。その他の入場料や開催日時などの詳細はWEBサイトを参照。



☎フェスタ・ルーチェ実行委員会 ☎073(484)3618  
🌐<https://festaluce.jp/wakayama/>

## 地図を片手に温泉街をお得に散策 南紀白浜クーポン付まち歩きmap



人気の露天温泉「崎の湯」はクーポン1枚で利用可能

近畿屈指の温泉街に点在する37カ所の立ち寄りスポットを紹介した「南紀白浜クーポン付まち歩きmap」が、町内の観光総合案内所などで販売中。料金割引などが受けられるクーポンが4枚付いて800円(1人2冊まで)。販売および使用期間は2022年2月28日(月)まで。

☎南紀白浜観光協会 ☎0739(43)3201  
🌐<http://www.nankishirahama.jp>

## 大漁旗風のオリジナルラベルが目印 ご当地ドリンク「ロケットサイダー」

“ロケットの町”として注目を集める串本町に、ご当地ドリンク「ロケットサイダー」が登場。町特産品であるボンカンの風味で、柔らかい喉ごしの微炭酸仕立てが特徴。330ミリリットル、270円。南紀串本観光協会や道の駅くしもと橋杭岩などで発売。



☎南紀串本観光協会 ☎0735(62)3171

## 現金やペア宿泊券などが毎月プレゼント 「蘇りの地、わかやま」宿泊得々キャンペーン

県内宿泊施設に泊まると現金10万円などの賞品が当たる「蘇りの地、わかやま」宿泊得々キャンペーン2ndが2022年2月28日(月)まで実施中。詳細はWEBサイトで確認を。

☎和歌山県観光連盟 ☎073(422)4631  
🌐<https://wakayama-kanko-campaign.jp/>

## スマホで気軽にスタンプを集めよう 和みわかやまっぷwithスタンプラリー

県内の観光スポットをお得に周遊できる「和みわかやまっぷ with スタンプラリー」が、スマホやタブレットを使用するモバイルタイプに変わりました。専用アプリ(無料)をダウンロードし、参加店舗でスタンプをゲット。集めたスタンプの数に応じて、ペア宿泊券や旅行券、特産品などの豪華賞品が当たります。店舗で使えるお得なクーポン付き。2022年8月31日(水)まで。



☎和みわかやまキャンペーン推進協議会 ☎073(441)2775

## 日本遺産「葛城修験」関連自治体連動企画 リレー形式パネル展示会

2020年に日本遺産に認定された「葛城修験」。その魅力や文化的価値を広めることを目的として、10枚のパネルを用いた展示会を実施中です。本展示会は、葛城修験に関連のある自治体間をリレー形式で巡回する形で、和歌山県内では、和歌山市・橋本市・紀の川市・岩出市・かつらぎ町で実施します(ただし、岩出市は11月7日に終了済み)。実施場所や実施日など詳細はWEBサイトを。



☎葛城修験日本遺産活用推進協議会 ☎073(441)2424  
🌐<https://katsuragisyugen-nihonisan.com/>

## 絶景でキャラクターと記念撮影! 弱虫ペダル特別版スタンプラリー



800キロを超えるサイクリングロード「WAKAYAMA800」と自転車アニメ「弱虫ペダル」のタイアップ企画、「弱虫ペダル特別版スタンプラリー」が2022年1月16日(日)まで実施中。「太平洋岸自転車道ゴールモニュメント前」など県内5カ所に設置された特別スポットでは、アニメに登場するキャラクターと記念撮影ができます。また、特別スポットのスタンプをすべて獲得すると限定グッズが当たる特典も。詳細はWEBサイトを。

☎和歌山県観光振興課 ☎073(441)2775  
🌐<https://mobilerally.wakayama800.jp/>

# [和歌山県イラストマップ]



**RETRIP** 和歌山県の旅情報を「RETRIP」で紹介  
 「南紀白浜温泉を満喫する1泊2日の旅に出発」  
 2021年12月1日公開

## 各市町村の観光に関する問い合わせ

和歌山市観光協会	☎073-433-8118	湯浅町観光協会	☎0737-22-3133	田辺市観光協会	☎0739-26-9025	すさみ町観光協会	☎0739-34-3200
海南市観光協会	☎073-484-3233	広川町観光協会	☎0737-63-1122	田辺観光協会	☎0739-26-9929	新宮市観光協会	☎0735-22-2840
紀美野町観光協会	☎073-489-5901	有田川町観光協会	☎0737-52-2111	龍神観光協会	☎0739-78-2222	南紀串本観光協会	☎0735-62-3171
紀の川市観光協会	☎0736-77-2511	御坊市観光協会	☎0738-23-5531	大塔観光協会	☎0739-48-0301	南紀串本観光協会(古座)	☎0735-72-0645
岩出市観光協会	☎0736-62-7101	美浜町産業建設課	☎0738-22-4123	中辺路町観光協会	☎0739-64-1470	古座川町観光協会	☎0735-70-1275
橋本市観光協会	☎0736-33-1111	日高町観光協会	☎0738-63-3806	熊野本宮観光協会	☎0735-42-0735	那智勝浦町観光案内所	☎0735-52-5311
かつらぎ町観光協会	☎0736-22-0300	由良町観光協会	☎0738-65-2522	南紀白浜観光協会	☎0739-43-3201	太地町観光協会	☎0735-59-2335
九度山町観光協会	☎0736-54-2019	日高川町観光協会	☎0738-22-2041	紀伊半島観光情報ステーション	☎0739-42-2900	北山村観光協会	☎0735-49-2324
高野町観光協会	☎0736-56-2468	印南町観光協会	☎0738-42-1737	日置川観光協会	☎0739-52-2302		
有田市観光協会	☎0737-83-1111	みなべ観光協会	☎0739-74-8787	上富田町観光協会	☎0739-47-0550		

## 旅館・民宿組合事務所

和歌山県旅館ホテル生活衛生同業組合	☎073-431-1366	高野山宿坊協会	☎0736-56-2616	白浜温泉旅館協同組合	☎0739-42-2215	椿温泉観光協会	☎0739-46-0321
和歌の浦観光協会	☎073-444-4349	日高町旅館民宿組合	☎0738-63-3535	白浜温泉公認民宿組合	☎0739-43-3534	すさみ町民宿組合	☎0739-55-2293
加太観光協会	☎073-459-0003	田辺市旅館業組合	☎0739-22-5544	白浜泊泊ネットサービス	☎0739-43-2706	南紀勝浦温泉旅館組合	☎0735-52-0048
紀三井寺観光協会	☎073-444-1004	龍神温泉観光宿泊案内所	☎0739-79-0339	南紀白浜しらすな会	☎0120-53-1662	那智勝浦町民宿組合	☎0735-52-2318



# 風光明媚な海沿いの町・加太 “鯛”の列車がレールを泳ぐ

検索 めでたいでんしゃ [和歌山市]

Photogenic WAKAYAMA [Medetaidensya]



南海電鉄・紀ノ川駅と加太駅を結ぶ通称“加太さかな線”を走るのは、加太の名産・鯛をモチーフにした観光列車「めでたいでんしゃ」。ピンクの車体に鱗模様、随所にハートマークがちりばめられたキュートな「さち」は、乗車すると幸せな気持ちになれると人気の電車だ。さらにこの秋、さちの兄として新登場した、“冒険船”「かしら」も要チェック。

- ① 紀の川の鉄橋を渡る観光列車「さち」。ピンクの車体が景色に映える。
- ② 黒地に鱗模様がクールな印象の「かしら」。車内には、和歌山市出身アーティストHYDEとのコラボ企画として、HYDEのシルエットやロゴが施されている。

### DATA

南海テレホンセンター  
☎06-6643-1005 (8:30~18:30)  
※年始を除く



**「#グッドトリップ和歌山」投稿キャンペーン開催中!!**  
Instagramに写真投稿して賞品をゲットしよう!詳しくはホームページをチェック!  
🌐 <https://www.wakayama-kanko.or.jp/goodtrip/>

ちょっと寄り道 Spot!



### 淡嶋神社

婦人病や安産祈願など「女性のための神様」として信仰を集める古社。3月3日に雛人形を海へ送る神事、雛流しは多くの参拝者が訪れる春の風物詩。加太駅から町歩きを楽しみながら約20分。

〒和歌山市加太118  
☎073-459-0043 ☑9:00~17:00



### オジバ商店

築100年の古民家でいただく、もち米入りのおにぎりや手作りのおばんざいにほっこり。店内には駄菓子や雑貨が並び、レトロな気分になれる。週末のみ営業。

〒和歌山市加太249 ☎090-2597-7181  
☑11:00~17:00 (OS16:30)  
☑毎月~金曜



おこわのおにぎりセット900円

## 和歌山県の観光についてのお問い合わせ

### 和歌山県観光連盟・和歌山県観光振興課・和歌山県観光交流課

TEL.073(422)4631・073(441)2775 / FAX.073(432)8313 TEL.073(441)2785 / FAX.073(427)1523  
〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地

和歌山県の観光ホームページ <https://www.wakayama-kanko.or.jp> 和歌山県のホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp>

#### ●わかやま紀州館

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館地下1階  
TEL.03(3216)8000 / FAX.03(3216)8002

#### ●和歌山県名古屋観光センター

〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目16-36 久屋中日ビル4階  
TEL.052(263)7273 / FAX.052(265)0327



和歌山観光PRシンボルキャラクター わかぼん



### ごみのポイ捨てはやめましょう

- ・バーベキューは指定の場所で行いましょう
- ・ごみは家に持ち帰り適切に処分しましょう
- ・ポイ捨てをなくし地球環境を守りましょう
- ※ポイ捨ては法律違反で罰せられる行為です

この情報誌は環境に配慮した紙とベジタブルインキを使用しています。